

単元名 筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 考えとそれを支える理由や事例との関係や、段落の役割について理解することができる。
 (2) 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、感想や考えをもつことができる。
 (3) 考えとそれを支える理由や事例との関係などを捉え、自分の考えを発表しようとする。

標準的な展開例

04010110_001

【教材名】思いやりのデザイン／アップとルーズで伝える／【じょうほう】考えと例
 ～P. 59)

(上 P. 47)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。 ★筆者の考えを捉えて、自分の考えを発表しよう。 ○教科書 (P. 47) を読み、題名やリード文から説明文について学習することをつかむ。</p> <p>○「思いやりのデザイン」を読み、初発の感想を書く。</p> <p>2 「思いやりのデザイン」を読み、筆者の考えを捉えて自分の考えをもつ。 ★「思いやりのデザイン」を読み取ろう。 ○文章構成と話題を確かめる。</p> <p>○筆者の考えとその示し方を確かめ、例を対比することでどんなことが分かるのかを考える。 ○筆者の考えに対する自分の考えをまとめる。</p> <p>3～4 「アップとルーズで伝える」を読み、段落同士の関係を考える。 ★筆者の考えを読み取ろう。 ○「アップとルーズで伝える」を読み、段落に分ける。</p> <p>○段落と写真の対応関係を考える。</p> <p>○筆者の考えが書かれた文章を見付ける。</p> <p>○筆者の考えがどのように伝えられているかをつかむ。</p> <p>5 「アップ」と「ルーズ」をどのように対比しながら説明しているかを捉える。 ★対比して説明するよさについて考えよう。 ○「アップ」と「ルーズ」を対比して説明することのよさについて考え、話し合う。</p> <p>6 筆者の考えに対する自分の考えをもつ。 ★自分の考えをまとめよう。 ○自分の考えをまとめる。 ・自分が何かを伝える場面を思い浮かべる。 ・本文を引用する。</p> <p>7 「アップとルーズで伝える」ということについて考えたことを発表し、学習を振り返る。 ★自分の考えを発表しよう。 ○考えたことについて発表し合う。</p> <p>○教科書 (P. 57) 「ふりかえろう」、教科書 (P. 58) 「たいせつ」を読み、学習を振り返る。 ○教科書 (P. 58) 「この本、読もう」で読書を広げる観点を確かめる。</p> <p>8 「考えと例」を読み、情報と情報との間に「考えと例」があることとその大切さを確かめ、例を挙げて自分の考えを伝える。 ★単元のまとめをしよう。 ○教科書 (P. 59) 「考えと例」を読む。</p>	<p>・教科書 (P. 7～8) で、これまでの説明文で学習したことについて想起させる。 ・3年生で学習した段落の意味について、教科書 (P. 160) を読んで、確認する。 ・対比について教科書 (P. 49) や教科書 (P. 160) を読んで、確認する。</p> <p>・「初めー中ー終わり」の大まかな内容を捉えさせる。 ・比べて分かるのはどんなことかを押さえる。</p> <p>・自分が何かを伝えるときのことを思い出して考えさせる。</p> <p>【評】段落の役割を理解し、分ける活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・教科書 (P. 50～53) の写真について、それぞれ説明している段落を見付けさせる。 【評】写真と文章を対応させて読む活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・第3段落から一文を書き抜かせる。 【評】筆者の考えを見付ける活動を通して、叙述を基に捉える「思考・判断・表現」を評価する。 ・初めと終わりに同じような文章が書かれていることに気付かせる。</p> <p>・対比していなかったらどうか、考えさせるとよい。 【評】対比して説明することのよさについて考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」について評価する。</p> <p>【評】筆者の考えに対する自分の考えを書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書 (P. 57) 下段の「発表の例」を参考にさせるとよい。</p> <p>・「人に伝える」ということについて書かれた本を紹介する。</p> <p>・伝えたいことと例の結びつきが大切であることを押さえる。</p>

○好きな遊びについて，具体的な例を挙げながら話す練習をする。

・自分が伝えたいことと例との結びつきを確認するようにさせる。

【 備 考 】